

令和6年度 浜松・湖西・袋井実証実験サポート事業

《 募集案内 》

事業の目的

今後の飛躍的な成長が期待されるスタートアップ等が、浜松市・袋井市・湖西市で実証実験を実施する際に各種支援を行います。本事業では、実証実験を対象とした支援を通じて、各市の社会的課題の解決や市民サービスの向上につなげていくとともに、スタートアップ等への支援により産業を振興することを目的とします。

1. 事業の概要

浜松市、湖西市、袋井市をフィールドに実施する実証実験プロジェクトを全国から募集します。優秀な独自技術やアイデアを活用した実証実験プロジェクトについては、実証フィールドの提供、実験に係る費用の助成等のサポートを行います。

2. 募集内容

(1) 募集プロジェクト

市民生活の質の向上や行政効率化にあたって浜松市、湖西市、袋井市が認識している課題に即して各市が設定するテーマ（※）に取り組む実証実験プロジェクト

※(テーマの一覧)

No	テーマ名	テーマ提案元
1	医療的ケア児等の情報管理・連携システムの構築検証	浜松市
2	健康増進に向けた行動変容を促すための「健幸クラブ」活用方法の検証	浜松市
3	地域企業の健康経営促進に向けた健康データ等の活用による効果検証	浜松市
4	公共施設におけるAI技術を活用した対話型案内サービスの検証	湖西市
5	AIを活用した外国人向け行政サービスの情報発信の仕組みの構築	袋井市

6	悪質商法や詐欺による高齢者被害の早期発見・未然防止	湖西市
7	センサー技術等を活用した効率的な野良猫の去勢施策の検証	袋井市
8	位置情報を活用したデジタルバリアフリーマップの構築	浜松市
9	映像技術等を活用した「浜松まつり会館」の体験型コンテンツ創出	浜松市
10	位置情報等を活用した中山間地域の人流可視化・振興施策の検証	浜松市
11	マッチング技術を活用した春野福祉センター利活用・地域活性化施策の検証	浜松市
12	マッチング等を活用したれんが造りのホール利活用に向けた施策の検証	湖西市
13	音・照明技術等を活用した観光スポットのコンテンツ機能強化検証	浜松市
14	位置情報やオープンデータ等を活用した「周遊観光」の促進	袋井市
15	VR 技術等を活用した楽器博物館の魅力向上の検証	浜松市
16	生成 AI 技術等を活用した市中の音楽環境の創造	浜松市
17	若者向け Well-Being を生かしたまちづくり体験型学習プログラムの検証	浜松市
18	中高生に向けた環境教育プログラム設計の導入検証	袋井市
19	インクルーシブスポーツの実現に向けた情報マッチングモデルの検証	浜松市
20	地域資源を活用した効率的な再生可能エネルギーシステムの導入検証	浜松市
21	ブルーカーボンや DACCS 等新技術を活用した炭素除去技術の検証	浜松市
22	効率的な水素エネルギー製造・貯蔵・利用システムの導入検証	浜松市
23	木質バイオマス発電施設から排出される余熱エネルギー活用方法の検証	袋井市
24	域内通貨等を用いた家庭向け脱炭素（卒 FIT 電力可視化）施策の検証	袋井市
25	集合住宅に適したコンパクトな EV 充電設備の導入検証	袋井市
26	既存建築物の Z E H 化・Z E B 化に適合した断熱素材等の開発検証	袋井市
27	家庭ごみ（生ごみ）の資源循環推進に向けた検証	浜松市
28	市民・企業の温室効果ガス排出量削減に向けた行動変容を促す施策の検証	湖西市
29	センサー・アプリ等を活用した個人の CO2 削減取り組みの促進	袋井市
30	鳥類によるごみ集積所損傷などの被害防止手法の検証	浜松市
31	最終処分場における焼却灰由来のカルシウムイオン濃度抑制・スケール防止手法の検証	湖西市
32	地形・地質データ等を活用した有機フッ素化合物汚染調査の効率化検証	浜松市

33	有害鳥獣のジビエ加工・流通マッチングシステム「ジビエリンク」構築の検証	浜松市
34	ロボットやAI等を活用した茶園栽培の省力化・効率化の検証	袋井市
35	レーダー技術等を活用した農業用水路の劣化状態診断方法の検証	袋井市
36	バイオマス資源としての間伐材等剪定・運搬サイクルの確立に向けた検証	袋井市
37	センサー技術等を用いた広範囲な臭気測定方法の整備	袋井市
38	センサー等を用いたミドリガメ等特定外来生物の効率的駆除方法の確立	袋井市
39	AI音声認識技術等を活用した電話対応記録作成による事務の効率化	浜松市
40	AI翻訳技術等を活用した「やさしい日本語」変換ツール導入に向けた検証	袋井市
41	SaaS等を活用した技術職・免許職の採用アプローチ方法の検証	浜松市
42	AIチャットボット等を活用した電話相談の負荷軽減に向けた検証	袋井市

各テーマの詳細は、以下をご確認ください

https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/desupport/application_overview.html

(2) 応募資格

1. 上記プロジェクトを実施できる事業者であること（事業者所在地は問いません）
2. 市町村税を完納していること。
3. 次の①、②のいずれにも該当しない者であること。
 - ① 個人（個人事業者を除く）、提案内容を自らが実施できない事業者、浜松市、湖西市、袋井市が連携を行うにふさわしくないと判断した事業者等
 - ② 暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第7号）第2条第6号に規定する暴力団員をいう）又は暴力団（同法第2条第2号に規定する暴力団をいう。）若しくは暴力団員と密接な関係を有する者
4. 中小企業者（中小企業基本法（昭和38年法律第154号）第2条に規定する中小企業者）（※1）で、法人を設立してから概ね10年以内（応募開始令和6年6月3日時点）の者

※1 中小企業の定義は、以下のサイトを参考にしてください、
 中小企業庁「FAQ「中小企業の定義について」
https://www.chusho.meti.go.jp/faq/faq/faq01_teigi.htm#q1

3. 実証実験の実施・支援期間

原則、採択決定から令和7年9月末日まで

4. 支援内容

(1)各種支援

採択したプロジェクトについて、以下の支援が可能です。

- ① 市内公共施設、協力企業が有する施設などの実証実験フィールドの斡旋
 - ② 実証実験モニター募集支援、実証実験に係る地元調整
 - ③ 法制度に関するアドバイス
 - ④ テーマに関係する行政保有データの提供
 - ⑤ 実証事業のPR支援
- ※ その他、相談に応じます

(3)経費支援

採択したプロジェクトについて、採択後別途提出いただく申請書類（※）に記載された経費の使途、金額、その他の事項が適当と認められる場合、以下の経費を最大200万円（補助率1/2）助成します。

- ① 設備備品費（実証事業の実施に必要な設備備品（取得価格10万円以上）をレンタルする場合に要する経費）
- ② 消耗品費（実証事業の実施に必要な物品（取得価格10万円未満）の製作および購入に要する経費）
- ③ 謝金（実証事業の実施に必要な活動を行うため、協力者等に支払う謝金等）
- ④ 外注費、保守費、改造修理費（実証事業の実施に必要な開発設計に伴う経費、データの分析に必要な経費等）
- ⑤ 通信運搬費（実証事業の実施に必要な物品の運搬費やデータ通信費等）
- ⑥ 広報活動費（実証事業の実施に必要な広告宣伝費等）
- ⑦ 交通費（実証事業の実施に必要な国内の交通費等）
- ⑧ 賃借料（実証事業の実施に必要な施設、土地及び実証事業の実施に必要な物品（取得価格10万円未満）をレンタルする場合に要する経費等）

※ 補助に関しては、採択後に別途テーマ担当市宛てに申請いただく必要があります。申請方法等の詳細は、採択後に個別に案内します。なお、年度がまたがる実証実験については、年度毎の申請が必要になります。詳細は採択後にご案内する「実証実験サポート事業費補助金 募集案内」をご覧ください。

5. 応募から審査までの流れ

(1) 応募

参加希望の方は、事業概要エントリーシート及び実証実験エントリーシートを作成の上、専用サイトの応募フォームより応募してください。同フォームへの入力・送信並びに事業概要エントリーシート及び実証実験エントリーシート（Microsoft Power Point 等のプレゼンテーション作成アプリケーションで作成した資料を PDF に変換し圧縮したもの）の事務局メーリングリストへの提出・事務局からの受領返信をもって受付完了とします。

- ※1 応募書類は、日本語のみ受け付けます。
- ※2 事務局メーリングリスト「200010-jisshojikken2024@ml.jri.co.jp」は最大 7MB のファイルを受け付けます。圧縮が難しい場合などは、大容量ファイル転送サービス等を使うなどしてお送りください。
- ※3 エントリーシート 2 種には個人情報を記載しないでください。ご応募いただいたテーマの担当市に限らず、浜松市、湖西市、袋井市の 3 市で共有させていただきます。
- ※4 応募フォーム
「https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScS3DK1Vr3GSIi-LMnBi6qG7B6dzFXA8iN5t_Jv94IXiHyTxg/viewform」より登録いただいた個人情報は、応募書類に係る応募者への問い合わせ、審査結果の通知、相談会等の出欠確認、その他本事業に係る各種イベントに係る案内及び出欠確認等のために、使用いたします。
- ※5 応募フォームより申し込みいただいた方の個人情報は、応募書類に関する問い合わせ、審査に関する問い合わせ、採択後の伴走支援時の情報共有を目的に、浜松市から湖西市、袋井市へ提供いたします。申し込みいただいた個人情報に関しては浜松市「個人情報の取り扱いについて」に則り取り扱います。

浜松市「個人情報の取り扱いについて」

<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/privacy/>

- ※6 採択されたプロジェクトの情報や実証実験時の写真・動画等について、浜松市、湖西市、袋井市が広報活動に利用させていただく場合があります。ご承諾いただける方のみ、ご応募をお願いします。
- ※7 浜松市は、本事業の応募受付に係る業務を、株式会社日本総合研究所に委託しています。

(2) 審査

① 書類審査

書類審査は提出いただいたエントリーシート2種を基に行います。審査を行うにあたり、事務局より個別に内容の確認を行う場合があります。選考基準（予定）は下記の通りです。

- (1) 課題・ニーズへの合致度
- (2) 技術又はアイデアの斬新さ及び事業化の可能性、社会的インパクトの大きさ
- (3) 将来性及び競争力
- (4) 事業化に対する情熱・熱意/チーム体制
- (5) 各自治体において実証実験を実施する意義・効果（※）

※ 応募企業の技術又はアイデアを事業化する上で浜松市、湖西市、袋井市において実証実験を行うことの意義や浜松市、湖西市、袋井市から各種支援を受けることによる事業化への影響等を評価します。評価にあたっては、実証実験の実施可能性に関しても評価しますが、浜松市、湖西市、袋井市からの支援が無い場合は実施することが難しい内容であっても、浜松市、湖西市、袋井市からの支援により実施可能性が高まる場合は、浜松市、湖西市、袋井市において実証実験を実施する意義・効果があるものとして評価します。例えば、規制等により浜松市で実証実験を行えないと判断される場合は、実証実験を行う意義なしと評価しますが、浜松市、湖西市、袋井市の支援のもと、採択プロジェクトが各種規制緩和に係る制度（いわゆるレギュラトリーサンドボックス等）を利用し、実証を行う道筋が付けられると判断する場合は、意義ありと評価します。

② プレゼン審査

書類審査を通過したプロジェクトを対象に選考会を行います。選考は主にプロジェクトのプレゼンテーション及びそれに対する質疑応答を行います。

審査会における審査基準は、通過プロジェクト選考会の際に説明しますが、実証実験の実施内容の妥当性、実証実験の実施可能性等の実証実験の実施に係る審査項目に比重を置いて評価します。書類審査結果通知から9月末に予定しているプレゼン審査まで時間が限られていますので、書類審査前に開催される事前相談会等を積極的にご活用ください。

(3) スケジュール

■ 募集期間：令和6年6月3日～7月25日17時

- 事前相談会希望者提出期限 : 令和6年6月27日
- 事前相談会 : 令和6年7月4日
- 最終締切 : 令和6年7月25日17時

■ 審査期間：令和6年7月26日～9月末まで

- 書類審査結果通知 : 令和6年8月29日 目途

- 通過プロジェクト相談会 : 令和6年9月5日
- プレゼン審査会 : 令和6年9月20日
- 採択結果通知 : 令和6年9月30日 目途
- 実証実験期間: 原則、採択事業決定から令和7年9月末日まで
- ※ 審査期間における各種スケジュールは変更となる可能性があります。変更となった場合は、メール等により随時通知します。

6. その他

(1) 採択後に準備が必要な書類

採択者は、採択結果通知後、以下2点の書類を事務局に提出する必要があります。速やかにご提出いただけるよう、事前にご準備ください。

・ 登記簿謄本（登記事項証明書）

・ 納税証明書

※どちらも発行から3か月以内のもの

(2) 採択時の情報発信に関する協力依頼

採択者は、実証実験についてメディアから取材があった場合等、本実証実験が「浜松・湖西・袋井実証実験サポート事業」の支援を受け実施している旨、発信いただきます。

また、プロジェクトの成果について、成果発表（デモデイ）での発表やホームページ等での公開にご協力いただきます。

7. お問い合わせ窓口

令和6年度浜松・湖西・袋井実証実験サポート事業

事務局（株式会社日本総合研究所内） 担当：磯田

メール：200010-jisshojikken2024@ml.jri.co.jp

専用サイト（浜松・湖西・袋井実証実験サポート事業ウェブサイト）：

<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/desupport/index.html>